

マーラーに拘りぬいたオーケストラ

マーラー・ユーゲントオーケストラ・ジャパン

第1回演奏会

吉松 隆

「鳥たちの祝祭への前奏曲」

マーラー

交響曲 第5番

指揮：河崎 聡

Tradition ist nicht die Anbetung der Asche,
sondern die Weitergabe des Feuers.

Gustav Mahler (1860.7/7-1911.5/18)

2025. **7/7** (月)

19:00開演 (18:00開場)

ザ・シンフォニーホール

(JR環状線「福島」駅から徒歩約7分)

入場料：前売¥2,500/当日¥3,000(当日指定)

※開演の1時間前より座席券とお引換えの上、ご入場いただけます。

※小学生よりご入場いただけます。

《チケット取扱い》

大阪アーティスト協会 06-6135-0503(平日10~18時)

ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333(火曜定休11~16時)

チケットぴあ (Pコード:287-402) <https://t.pia.jp/>

ローソンチケット (Lコード:57269) <https://l-tike.com/>

イープラス <https://eplus.jp/>

主催：マーラー・ユーゲントオーケストラ・ジャパン

お問合せ：大阪アーティスト協会

TEL:06-6135-0503/e-mail:artists@gol.com



伝統とは火を守ることであり、灰を崇拜することではない

マーラーに拘りぬいたオーケストラ誕生！

7月7日は七夕？いいえ、それだけではありません。マーラーの誕生日です。
このオーケストラに集ったメンバーは全てマーラーの音楽に魅せられた音楽家たちです。
したがって、私たちの最初の演奏会は7月7日のほかには考えられないのです。

マーラーは第5交響曲を作曲している間にアルマと出会い、そして結婚します。
マーラーがアルマと出会ったことがこの曲に大きな影響を与えています。
有名なアダージェットはその結晶。

アルマとの別れを描いた10番とは対局にあります、どちらもアルマに対するマーラーの熱い気持ちが赤裸々に語られます。

そして吉松隆さんは私の大、大、大、大好きな作曲家です。
その吉松さんの作品の中でも最も祝祭的なこの曲が、このオーケストラの誕生を祝福します

河崎 聡

指揮：河崎 聡



大阪音楽大学音楽学部作曲学科楽理専攻卒業。在学中より指揮法を故小松一彦氏に師事。
2003年～2006年、ロシアのサンクトペテルブルクで国立リムスキー・コルサコフ音楽院(旧レニングラード音楽院)指揮科に在籍し、ククーシキン教授の元で研鑽を積む。在学中、2005年、2006年の2回にわたりサンクトペテルブルク、シュヴァロフスキー宮殿にて「日本の春フェスティヴァル」にサンクトペテルブルク室内オーケストラと共に参加。同オーケストラとは2004年から2006年の2シーズン中、3回の演奏会を指揮し成功させた。現在、関西フィルハーモニー管弦楽団をはじめとして、多くのプロ・アマチュアのオーケストラ、合唱団を指揮し、コンサート、オペラ、バレエ公演で幅広く指揮活動をおこなっている。2019年ウィーンのシュテファン大聖堂でのモーツァルトのレクイエム(シュテファンドームオーケストラ/ホール・バルティカ)、大阪フェスティバルホールでのマーラー交響曲第8番(相愛フィル/ホール・バルティカ)、大阪教育大学シンフォニーオーケストラとホール・バルティカによるブラームスのドイツレクイエム、マーラー交響曲第2番「復活」、ブリテンの戦争レクイエムを大成功に収めた。シュテファン大聖堂でのレクイエムの終演後には長い静寂の祈りの後、盛大なスタンディングオベーションが沸き起こった。1994年伊丹市芸術家協会新人賞受賞。ホール・バルティカ音楽監督。セント・マーティン・オーケストラ音楽監督。天理第九合唱団常任指揮者。

マーラーを愛する国内主要オーケストラの名手たちが集う

管弦楽：マーラー・ユージェントオーケストラ・ジャパン

指揮者河崎 聡氏と私の指導する大阪教育大学シンフォニーオーケストラが数々の作品で共演を重ねて行くうちに我々の《マーラー愛》が高まり、この度マーラーユージェントオーケストラを結成する運びとなりました。

このオーケストラは日本各地で活躍する若手プロのフリーランサーを中心に結成されており、中には仙台フィル、群馬響、日本フィル、名古屋フィル、大阪フィル、日本センチュリー響などの各首席・副首席奏者を務めるメンバーも参加してくれています。

また若手奏者のみならず、日本を代表する演奏家の先生方にもご賛同賜り、今回ご一緒いただけることとなりました。才能あふれる若者たちが先生方に刺激を受け、またお互いにこのオーケストラを通して偉大なるマーラー作品と対峙し、どのような化学変化を起こし更に輝いていくのか、私も一出演者として胸が高鳴る思いです。

新たな出会いと試みに、素晴らしいコンサートになることを期待しています。

マーラー・ユージェントオーケストラ・ジャパン代表：中務 晴之

マーラー・ユージェントオーケストラ・ジャパン 第1回演奏会

最新情報は
Instagramにて

2025年7月7日(月)19:00 ● ザ・シンフォニーホール
前売 ¥2,500 / 当日 ¥3,000 (当日指定)

お問合せ：大阪アーティスト協会 TEL 06-6135-0503

【一般発売日】
3月3日(月)10:00～

